

人類誕生10,000年
—
虚構渦まく20世紀末
狂気は遂に文明を超えた
いま、遙かなる大地の果てに
想像もつかない世界があった。

ADDIO
ULTIMO
UOMO

UN FILM DI
ANGELO E ALFREDO CASTIGLIONI

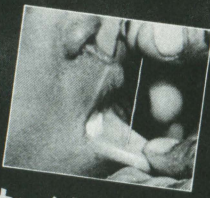
20世紀最後の映像ドキュメンタリー巨篇

魔界の大陸

監修・グリエルモ・グアリア博士(ミラノ・カトリック大学民俗学研究所・所長)/監督・アンジェロ・カスティリオーニ/アルフレッド・カスティリオーニ/撮影・アントニオ・モティカ/テューロ・レアーレ
撮影助手・バスコ・ベヌッチ/編集・リタ・オリバーティ・ロッシ/録音・ファウスト・アンチレ/オーディオ・チェントロー・ミラノ/音楽・フランコ・ゴッシ/主題歌・"WHY"/順・キム

カラー作品/長篇記録映画・日本語版 TOWA イタリア映画/東宝東和提供

想像を絶する魔界の内幕に全世界は息を止めた！



生か死か！まさに生命を賭けて
地上最後の魔境をめざす。

灼熱の12万キロ踏破

製作期間実に5年、ドキュメンタリー王国イタリア映画界が総力を結集して20世紀最後の映像ドキュメンタリーを創り上げた。地球最後の魔境を求めて、全世界に長期ロケを敢行、その距離は遂に12万キロに及んだといわれている。史上最長60万メートルのフィルムが暴く、驚くべき奇習・未曾有の残酷シーンは本物の迫力で観る者を圧倒する。太古の昔から歴史をこえて、脈々と息づき、そして滅び去ろうとしているこれから衝撃の事実が、来るべき未来への警鐘に他ならない！

あのヤコペッティも成し得なかった！
魔界の地に敢然と挑んだ
2人のジャーナリスト魂！

かつて誰も、映像として記録できなかった謎の魔境。有史以来、足を踏み入れた者はすべて、行方不明か発狂したといわれ、現代人は決して近づかない、大自然と野性と原始の地。文明と狂気が争う歴史の墓場でもある。人々はそこを「魔界の大陸」と呼んで近づくことさえも拒んだという。その魔界へイタリアのカステイリオーニ兄弟が、初めて命がけの撮影を敢行。冷徹なカメラが捉えた衝撃の映像は凄まじい緊迫感がみなぎっている。もう2度と撮ることは出来ない。

信じられない映像の数々
これは実存する
真実のドキュメントだ！



文明の名のもとに歴史の中に葬り去られた数々の信じられない映像の再現。例えば、地上で最も美しい人類「ヌバ族」の戦慄的な儀式、マングラ山中に住むタカイ族の葬儀-世界初の衝撃「死者の皮剥ぎ」、ドゴン村に伝わる聖なる洞窟の秘密、漆黒の肌をカミソリで刻み込む「カラオの仮面踊りと刺青の儀式」等々。これらはほんの一部にしかすぎない。だが、現実には、いまこの地上で営まわれている真実のドキュメントなのだ！真実ゆえにかつてない衝撃となって観客に襲いかかる！



20世紀最後の映像ドキュメンタリー巨篇

ADDIO
ULTIMO
UOMO
魔界の大陸

カラー作品/長篇記録映画
日本語版/イタリア映画/東宝東和提供



10月27日全世紀の大公開！

千代田劇場改め

有楽町・東宝映画街

新・日比谷映画 (591)
5353